当院で分娩を予約されている皆様へ

分娩立ち合い再開のお知らせ

2023. 5. 8

杏林大学医学部付属病院 総合周産期母子医療センター 産科病棟

この度、産科病棟では分娩時のパートナー立ち合いを再開できる運びとなりました。
感染対策を講じた上での分娩立ち合いとなるためご不便をおかけすることもございますが、
ご理解のうえ、ご協力頂きますようお願い致します。赤ちゃん誕生の瞬間を共にできれば幸いです。

分娩立ち合いが可能な方

- ◎産婦の夫またはパートナー（両親・兄弟姉妹などの家族は不可）
- ◎立ち合い者本人に以下の症状がない
 - 37.3℃以上の発熱がない
 - 咳
 - 痰
 - 息苦しさ
 - 胸痛
 - 咽頭痛
 - 鼻汁
 - 関節痛
 - 強い倦怠感
 - 嗅覚異常
 - 味覚異常
- ◎新型コロナウイルスワクチンを3回以上接種している
(3回目の接種から2週間経過している)
- ◎不織布マスクを着用されている
- ◎周囲（同居家族や頻繁に会っている人など）に下記に該当する方がいない
 - 風邪症状のある方
 - 新型コロナウイルス感染症に罹患してから2週間以内の方
- ◎過去一か月以内に新型コロナウイルス感染症と診断されていない

【分娩立ち合いの流れ】

1. 入院時にスタッフまで分娩立ち合い希望である旨をお申し出ください。
2. 分娩中、立ち合い可能時間は1時間程度となります。分娩が近づきましたらスタッフまたはご本人から連絡致しますので、入院病棟へ来棟して下さい。病棟内での待機はできません。一度ご帰宅いただくか、院外（車中等）でお待ち頂くようお願い致します。
3. 分娩立ち合いの連絡がありましたら、警備室で面会手続きをして下さい。
4. 室内へはスタッフをご案内致します。
5. 分娩後、赤ちゃんの状態に問題がなければ、写真撮影等できます。
赤ちゃんに触れる前は手洗い、手指消毒を必ずお願い致します。
6. 分娩後の医療的処置が始まるタイミングで退室をお願い致します。

※分娩の進行状況によっては、分娩立ち合いができない場合があります。

※何かご不明な点があればスタッフまでお尋ねください。

※感染状況により方法の変更または中止になる可能性があります。